



スーパー グローバル ハイスクール

佐高

SGH通信 2020

No. 27 (2021年1月15日発行)

SGH クラブ国内研究班 オンライン合同中間発表

12月18日(金)放課後、本校英語演習室を会場に **SGH クラブ国内研究班**と**熊本県立水俣高校**とのオンラインによる合同中間発表会が開催されました。コロナ禍のため、本年度はオンラインによる発表会となりましたが、無事本年度の研究の中間発表を行なうことができました。**宇都宮大学国際学部教授の松金公正先生**、**水俣環境アカデミア所長の古賀実先生**と**栃木県教育委員会の吉川知宏先生**から専門的な内容のアドバイスをいただき、最終発表に向けての貴重な機会となりました。ご協力本当にありがとうございました。

1 発表でアドバイスをいただいた助言者及び水俣高校の先生方、本校職員

助言者 宇都宮大学国際学部教授 佐野高校 SGH アドバイザー 松金公正 氏
 水俣市役所企画課 水俣環境アカデミア所長 古賀実 氏
 栃木県教育委員会 高校教育課指導主事 吉川知宏 氏

水俣高校 春木誠仁 氏
 佐野高校 青柳育夫 校長 大嶋浩之 高久順
 片柳哲也 大和里美

スケジュール

No.	テーマ	メンバー	時間
1. 佐高 1G	原子力発電に代わる 発電方法は何か?	(2-1) 岡田 萌花 津久井 友貴 (2-4) 大山 時生 亀田 晃聖	16:30-16:45
2. 水俣高 1G	オゾン層破壊を止め て再生させるには?	(2) 川本 翔太郎 藤田 颯	16:45-17:00
3. 佐高 2G	海洋プラスチックご み抑制プロジェクト	(1-3) 飯塚 偉琉 慶野 正汰 桜沢 晃英 中田 脩太 武藤 颯良	17:00-17:15
4. 水俣高 2G	過疎化防止の対策	(2) 福島 孝太郎 林田 大地 森下 勇風巳	17:15-17:30
5. 佐高 3G	災害被害を最小限に 抑えるまちづくり	(2-1) 岩地 優 (2-2) 赤塚 真理 (2-3) 猪瀬 遥大 (2-4) 青山 怜慈	17:30-17:45
6. 水俣高 3G	Oyster Project ～水俣の牡蠣養殖～	(2) 告宮 弘大 堀 蘭子 山田 純大 中村 実空	17:45-18:00

2 合同中間発表参加した SGH クラブ国内班の生徒の感想です

(2年1組 岩地 優) 今回の水俣高校との共同発表により、自分の班の研究内容の欠点や課題を見つけることができました。水俣高校の発表は水俣市の特徴を最大限に生かした内容だと感じたので、課題研究を行なう際は、地域と密着させることがより必要だと思いました。

(2年1組 岡田 萌花) 同じ高校生に発表することもオンラインで離れた人と交流するのも初めてだったためとても新鮮でした。自分たちが発表するだけでなく、水俣高校の発表も聞いたので、新たな知識を取り入れられる貴重な体験になりました。発表後の質問では海外班の人や先生方に発表の細部について鋭い質問をされたので、この中間発表を契機に最終発表までに細部までしっかり考えて研究を発展させ、より良い研究内容にしたいと思います！

(2年1組 津久井 友貴) オンラインでの発表会参加は初めてだったのでとても不安でしたが、水俣高校や海外班の生徒さんや大学の先生方から質問やアドバイスをいただき、良い点や課題を洗い出す事ができて有意義な時間を過ごせました。発電機の処分について松金先生からいただいた点を、他の指摘点と合わせて研究を続けたいと思います。

(2年2組 赤塚 真理) 水俣高校との合同研究で、他校の生徒の活動進度や内容を深く知ることができました。また生徒の皆さんの質問や先生方からの講評で、自分たちの研究でFWやインタビュー等の不足点や防災・減災また災害後のボランティアについて新しい考え方を知ることができました。松金先生からの「人の命に関わる研究をしているという意識を持って研究に取り組もう」というお言葉にハッとさせられました。今回の助言を元により良い研究にできるよう頑張っていきたいです！

(2年3組 猪瀬 遥大) 今回の発表では、FOCUS(立命館高校生フォーラム)での経験を活かせたと思います。FOCUSに参加していなかったらここまでの発表は出来ませんでした。また、同級生たちが過去の研究を引き継いでいたり、しっかりと結論を出して次の研究に移行しようとしていたりして良い刺激になりました。今は人が集まる事が出来ないので沢山のデータを比較して別の観点からも研究を深めていきたいです。最終発表を目標に頑張ります！

(2年4組 青山 怜慈) 水俣高校と合同で発表を行ない、牡蠣の養殖の増産に関する研究等、熊本県水俣市の興味深い地域の特色を知り面白かったです。今回質問を受けた避難所の施設や対応と環境についてさらに知識を深め、より具体的な解決策を提示できるように研究を進めていきたいと思います。最終発表をより良いものにできるよう研究を深めたいです！

(2年4組 亀田 晃聖) 水俣高校との合同発表を通して過疎化防止の対策等地域ならではの問題や脱原発についての自分たちの改善点を発見でき、とても価値ある発表会だったと思います。先生方から代替エネルギー推進についての地域の比較等についての的確なアドバイスをいただき研究の問題点を知ることができました。自分たちの研究の矛盾点や分かりにくい点をよく見直して、より良い研究にしたいです！

